

令和3年度県政アンケート調査

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名となっている方、ご本人がご回答ください。
(ただし、ご本人が長期不在などでご回答になれない場合は、ご家族の方などが代わってお答えください。)
- この調査は無記名式です。お名前、ご住所をご記入いただく必要はありません。
- 黒か青のボールペン、またはえんぴつで調査票に直接ご記入ください。
- ご回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。また、設問によってご回答していただく方が限られる場合がありますので、設問をよくお読みいただき、ご回答ください。
- 「その他」を選ばれた場合は、() 内に簡潔に具体的内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、9月3日（金）までにご返送ください。

● 調査結果の公表予定について

公表時期は2月頃を予定しております

① 県ホームページに掲載

<https://www.pref.yamagata.jp/>

② 県・総合支庁の窓口に備え付け

● 調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします

山形県 みらい企画創造部 企画調整課

担 当：企画担当／小田部、五十嵐

電 話：023-630-2125（直通）

023-630-2211（代表、内線 2125）

最初に、あなたご自身のことについて、おうかがいします。

(性別や年齢による分類等、統計的に分析するためです。)

F 1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ) (N=2,833)

(48.0%) 1. 男性	(51.4%) 2. 女性	(0.7%) 3. 無回答
---------------	---------------	---------------

F 2 あなたのお年は、満でおいくつですか。(○は1つ) (N=2,833)

(7.3%) 1. 18～29歳	(14.6%) 3. 40～49歳	(11.1%) 5. 60～64歳
(8.7%) 2. 30～39歳	(19.2%) 4. 50～59歳	(38.5%) 6. 65歳以上

F 3 あなたのお仕事は何ですか。(○は1つ) (N=2,833)

(11.6%) 1. 自営業 (3.8%) 2. 会社経営者、役員 (30.5%) 3. 常用雇用者※ ¹ (11.8%) 4. 臨時雇用者※ ² (パート・アルバイトなど) (6.2%) 5. 公務員 (8.8%) 6. 専業主婦 (主夫) (21.9%) 7. 無職 (1.9%) 8. 学生 (2.0%) 9. その他 ()	<p>《1～4を選んだ方へおうかがいします》 職業の分野は何ですか。(○は<u>1つ</u>) (N=1,635)</p> (11.9%) 1. 農林水産業 (10.1%) 2. 建築・土木業 (20.6%) 3. 製造業 (35.2%) 4. 商業・サービス業 (16.5%) 5. その他 ()
※1：期間を定めずに又は1年を超える期間を定めて雇われている人 ※2：日々又は1年以内の期間を定めて雇われている人	

F 4 あなたは結婚していらっしゃいますか。(○は1つ) (N=2,833)

(17.5%) 1. 未婚	(70.5%) 2. 既婚	(10.9%) 3. 離婚・死別
---------------	---------------	------------------

F 5 いま一緒に暮らしているご家族を教えてください。(○はいくつでも) (N=2,833)

(9.0%) 1. 乳幼児	(8.7%) 4. 高校生	(1.1%) 7. 専門学校生
(11.3%) 2. 小学生	(2.2%) 5. 大学生	(57.7%) 8. 65歳以上の高齢者
(7.8%) 3. 中学生	(0.1%) 6. 大学院生	(24.0%) 9. 該当者はいない

F 6 あなたは、どなたと同居されていますか。(○はいくつでも) (N=2,833)

(68.3%) 1. 配偶者	(8.4%) 4. 孫	(7.7%) 7. 一人暮らし
(45.9%) 2. 子ども	(7.6%) 5. 祖父・祖母	(1.3%) 8. その他 ()
(34.4%) 3. 親	(6.7%) 6. 兄弟・姉妹	

F 7 あなたのお住まいは次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=2,833)

(69.1%) 1. 住宅地域	(2.6%) 2. 商業地域	(15.3%) 3. 農漁村地域	(11.3%) 4. 山間地域
-----------------	-----------------	------------------	-----------------

お住まいの市町村名をお書きください

「文化・芸術」について、おうかがいします。

【 自ら文化芸術活動を行っている方にうかがいます。 】

問1 新型コロナウイルスの影響により、文化芸術活動を行う上で、現在、困っていることや不安に思っていることは何ですか。(〇はいくつでも) (N=2,833)

- | | |
|------------------------------------|--|
| (1.9%) 1. 練習場所が確保できないこと | (1.0%) 10. 活動を継続していくための資金の見通しが立たないこと |
| (8.3%) 2. 感染対策をどこまでやればいいのか分からないこと | (1.4%) 11. 私生活における生計の見通し(衣食住)が立たないこと |
| (1.1%) 3. 技能の研さんや後進の指導ができないこと | (0.7%) 12. コロナ禍で文化芸術活動を行うことに対する嫌がらせやバッシング |
| (5.5%) 4. 発表の機会が失われたこと | (1.4%) 13. その他 |
| (2.2%) 5. 発表の準備や稽古ができないこと | 〔 |
| (2.0%) 6. 発表の意欲が湧かないこと | |
| (0.1%) 7. 発表に関して相談ができないこと | 〕 |
| (2.1%) 8. 活動再開のタイミングや方法が分からないこと | |
| (4.4%) 9. 活動再開の見通しが立たないこと | (14.7%) 14. 現在困っていること、不安に思っていることは特にな |

【 すべての方にうかがいます。 】

問2 今後、活動を続けていきたい、新たにやってみたい、見てみたい、聞いてみたいと思うものは何ですか。(〇はいくつでも) (N=2,833)

- | | |
|---------------|--|
| (5.2%) 1. 文学 | (3.9%) 9. 茶道 |
| (26.1%) 2. 音楽 | (13.6%) 10. 芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能) |
| (10.6%) 3. 美術 | (7.1%) 11. 郷土芸能(民俗芸能、地域の祭など) |
| (8.9%) 4. 書道 | (5.4%) 12. 伝統芸能等(雅楽、能楽、歌舞伎など) |
| (8.4%) 5. 写真 | (15.7%) 13. メディア芸術(映画、漫画、アニメーション及びコンピュータなどを利用した芸術など) |
| (7.7%) 6. 演劇 | (2.3%) 14. その他() |
| (2.4%) 7. 舞踊 | (42.3%) 15. 特にな |
| (3.6%) 8. 華道 | |

問3 あなたは、山形駅西口に令和2年度開館した「やまぎん県民ホール」を訪れたことがありますか。(〇はいくつでも) (N=2,833)

- | | |
|---|----------------------------|
| (7.4%) 1. 公演を観た | (0.1%) 6. 託児室を利用した |
| (0.8%) 2. 館内会議室等を利用した | (0.5%) 7. つむぐピアノを弾いた |
| (6.5%) 3. 館内を見学した | (1.3%) 8. その他 |
| (8.4%) 4. 0035(県産品ショップ)を利用した | () |
| (0.9%) 5. アル・ケッチャーノ コンチェルト(レストラン)を利用した | (76.7%) 9. 訪れたことはない |
| | (11.0%) 10. やまぎん県民ホールを知らない |

問4 やまぎん県民ホールの大ホールで、どのような催し物を開催してほしいですか。(〇はいくつでも) (N=2,833)

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------------|
| (17.7%) 1. クラシック | (5.6%) 5. ダンス | (23.9%) 9. 演劇 |
| (6.5%) 2. バレエ | (9.4%) 6. ジャズ | (17.0%) 10. 歌舞伎 |
| (7.6%) 3. オペラ | (22.0%) 7. 邦楽 | (11.0%) 11. 伝統芸能 |
| (28.8%) 4. ミュージカル | (26.2%) 8. ロック・ポップス | (11.3%) 12. 落語 |
| | | (9.3%) 13. その他 () |

問5 やまぎん県民ホールの大ホール以外(スタジオ、会議室、イベント広場、展示スペース等)で、どのような催し物を開催してほしいですか。(〇はいくつでも) (N=2,833)

- (9.9%) 1. 大ホールイベントに関連した事前のレッスン・体験講座
 (26.1%) 2. ワークショップ、ミニギャラリーなど文化体験イベント
 (22.4%) 3. 小さなころから文化・芸術に触れられる子ども向けイベント
 (16.4%) 4. ホールの裏側も見ることができる館内ツアー
 (6.0%) 5. やまぎん県民ホールのお仕事体験
 (11.9%) 6. 健康、子育て、環境などの啓発イベント
 (24.8%) 7. 県産品・県産技術の展示会
 (36.3%) 8. 県内各地の物産市の開催
 (6.2%) 9. その他 ()

問6 あなたは、県立博物館に何回訪れたことがありますか。(〇は1つ) (N=2,833)

- (14.6%) 1. 1回 (18.5%) 2. 2~4回 (4.6%) 3. 5回以上 (60.4%) 4. 行ったことがない

→【県立博物館に行った目的】(〇はいくつでも) (N=1,066)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| (73.1%) 1. 展示の見学 | (6.8%) 5. 学習や調査研究 |
| (6.4%) 2. 講座・講演会・イベント | (12.1%) 6. 買い物や花見のついで |
| (26.3%) 3. 学校行事 | (2.5%) 7. その他 () |
| (6.6%) 4. 観光 | |

問7 あなたが、県立博物館で重要だと思う役割は何ですか。(〇は3つまで) (N=2,833)

- (44.1%) 1. いつも新しい学びや発見が得られる「知的好奇心を育む場としての役割」
 (41.5%) 2. 学校教育との連携や多様な生涯学習の機会を提供する「学習の場としての役割」
 (40.2%) 3. 本県の歴史・文化や自然を幅広く調査・研究する「調査研究機関としての役割」
 (7.1%) 4. 個人やグループでの活動の場としての活用やイベントなどを通じた「交流拠点としての役割」
 (15.4%) 5. 県内外からの観光客を誘致する「観光誘客の役割」
 (5.4%) 6. 地域のNPO法人や商店街との連携などによる「地域振興の役割」
 (8.0%) 7. 地元企業との連携による新商品の開発などの「産業振興の役割」
 (16.3%) 8. 個人や地域などが所有する文化財の保存や活用に関する「文化財の相談窓口としての役割」
 (3.4%) 9. その他 ()

問8 気軽に何度でも行きたくなる博物館になるために、あなたが県立博物館にあれば良いと思う設備やサービスは何ですか。(○は3つまで)

(N=2,833)

- | | |
|---|--------------------------------------|
| (19.5%) 1. 定期的に行われる学芸員等による展示解説や専門家による講演会 | (26.1%) 4. 博物館ならではの商品が充実したミュージアムショップ |
| (49.1%) 2. 子どもが聞く・見る・触るなど五感で体験しながら楽しく学べる展示やイベント | (35.1%) 5. カフェやレストランなどの飲食スペース |
| (31.0%) 3. 誰でも自由に閲覧・視聴できる図書・映像ソフトなどを備えたフリースペース | (23.5%) 6. 居心地の良い屋外広場 |
| | (3.8%) 7. その他 |

問9 山形県の「精神文化」のうち、出羽三山信仰、最上・庄内・置賜の各三十三観音（やまがた出羽百観音）について、どの程度ご存じですか。(○はそれぞれ1つずつ)

【出羽三山信仰】

(N=2,833)

- | |
|--|
| (2.2%) 1. よく知っている（修行（体験含む）したことがある） |
| (41.5%) 2. 知っている（意識的に出羽三山エリアを訪れたことがある） |
| (17.4%) 3. 少し知っている（学校行事等で訪れたことがある） |
| (32.0%) 4. よく知らない（聞いたことはあるが、実際に訪れたことはない） |
| (5.2%) 5. 全く知らない（これまで聞いたことがない） |

【最上・庄内・置賜の各三十三観音（総称「やまがた出羽百観音」）】

(N=2,833)

- | |
|---|
| (6.1%) 1. よく知っている（巡礼したことがある） |
| (8.5%) 2. 知っている（家族もしくは知人が巡礼していた、または案内されて訪れたことがある） |
| (23.4%) 3. 少し知っている（巡礼ではないが、訪れたことがある） |
| (46.5%) 4. よく知らない（聞いたことはあるが、実際に訪れたことはない） |
| (13.4%) 5. 全く知らない（これまで聞いたことがない） |

問10 「やまがた出羽百観音」（最上・庄内・置賜の各三十三観音の総称）を観光資源として活用するために、あなたは、どのような取組みが重要だと思いますか。(○は3つまで)

(N=2,833)

- | |
|---|
| (28.4%) 1. 観音堂や参道の補修などの環境整備 |
| (14.9%) 2. 保存・活用に向けた地域活動への支援 |
| (31.5%) 3. インターネット（ウェブサイト、SNS）を活用した情報発信 |
| (27.1%) 4. 多様なメディア（テレビ・雑誌・新聞）を活用した情報発信 |
| (10.4%) 5. パンフレットやポスターによるPR |
| (28.9%) 6. 周辺の観光資源（立寄施設やグルメ等）と組み合わせたモデルコース設定や周遊企画 |
| (12.6%) 7. 特別な御朱印帳やプレミアムグッズの開発 |
| (14.2%) 8. 道路案内板やのぼりの設置などの案内環境の整備 |
| (20.6%) 9. 駐車場の整備や二次交通の整備などアクセスの向上 |
| (8.6%) 10. 専門知識をもったガイドの育成 |
| (6.7%) 11. 地域の歴史や文化を学ぶ教育現場での活用 |
| (6.9%) 12. デジタルスタンプラリーやデジタル御朱印帳などデジタルツール（スマートフォンなど）を活用した取組み |
| (8.2%) 13. 気軽に参加できる白装束での歩き巡礼などの巡礼体験企画 |
| (3.1%) 14. その他（ |

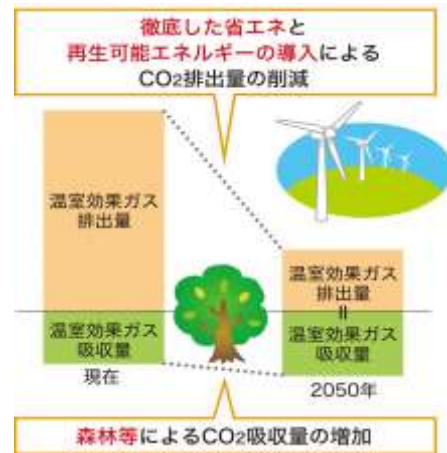
「カーボンニュートラル」について、おうかがいします。

問 11 あなたは、「カーボンニュートラル」という言葉とその意味（※）を知っていますか。（○は1つ）

(N=2, 833)

- (29.4%) 1. 言葉も意味も知っている
- (23.4%) 2. 言葉は知っているが、意味は知らなかった
- (45.6%) 3. 言葉も意味も知らなかった

(※) 「カーボンニュートラル」とは、家庭生活や企業活動などから排出される、地球温暖化の原因となるCO₂などの温室効果ガスを削減しつつ、植林などを進めて大気中のCO₂の吸収量を増やすことで、「温室効果ガスの排出と吸収の量を同じ（排出実質ゼロ）にする」こと。



問 12 カーボンニュートラル（地球温暖化防止）実現に向けて、現在あなたが実践している取り組みをお答えください。（○はいくつでも）

(N=2, 833)

- (62.4%) 1. 省エネ・節電（冷房・暖房は適切な温度で使用する、冷蔵庫の開閉を少なくする、照明や電気製品の不使用時の電源オフなど）
- (39.2%) 2. 省エネ製品への交換（省エネ家電への買い替えやLED照明への交換）
- (2.3%) 3. 再生可能エネルギー比率の高い電力メニュー（再エネ100%電力メニューなど）への切り替え
- (8.7%) 4. 住宅の省エネリフォーム（内窓の設置など）の実施
- (5.5%) 5. 住宅への太陽光発電パネルやペレットストーブなどの再生可能エネルギー機器の導入
- (7.0%) 6. 高断熱・高气密な住宅に住む（ZEH（※1）や、やまがた健康住宅（※2）など）
- (36.0%) 7. エコドライブの実践（急発進やムダなアイドリングの防止など）
- (16.5%) 8. ハイブリッド自動車の使用
- (2.0%) 9. 電気自動車やプラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車の使用
- (18.8%) 10. 宅配便は、場所や時間帯を指定して、1回で受け取る（再配達にかかる燃料・CO₂の削減）
- (15.9%) 11. エコ商品やリサイクル商品、地元産商品の購入（輸送にかかる燃料・CO₂の削減）
- (1.6%) 12. その他 []
- (12.3%) 13. 取り組んでいない

(※1) Net Zero Energy House の略称。外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムを導入し大幅な省エネを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することで、年間のエネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅のこと。

(※2) 山形県が独自の断熱性能及び気密性能の高い基準を設け、山形の厳しい気候風土においても健康で快適に過ごすことができる高断熱・高气密の住宅として認定しているもの。

問 13 今後、カーボンニュートラル実現に向けた取組みを行いたいと思いますか。(○は1つ) (N=2, 833)

- (20.6%) 1. ぜひ行いたい (21.9%) 3. どちらともいえない (2.9%) 5. 行いたくない
(46.2%) 2. できれば行いたい (3.6%) 4. あまり行いたくない

問 14 カーボンニュートラル実現に向けて取組みを行う上で課題と思われることは何ですか。(○は2つまで) (N=2, 833)

- (50.9%) 1. 「カーボンニュートラル」という言葉やその意味、必要性の認知度が低い
(16.7%) 2. 取組みを行うための機運が高まっていない
(15.7%) 3. 「自分のためにも必要」と実感できないため、「やらせられている」と感じ、自主的な取組みにつながらない
(22.0%) 4. どんなことに取り組めばよいのかが分からない
(41.7%) 5. 省エネ家電や自動車の買い替え、再エネ設備導入など取組みに必要なコストが高い
(2.7%) 6. その他 ()

「デジタル技術の活用」について、おうかがいします。

問 15 インターネットに接続できる機器で、あなたが持っているものを教えてください。(○はいくつでも) (N=2, 833)

- (48.3%) 1. ノートパソコン (18.2%) 7. ゲーム機
(14.0%) 2. デスクトップパソコン (28.1%) 8. ブルーレイ・DVDレコーダー
(71.2%) 3. スマートフォン (28.7%) 9. プリンター
(14.3%) 4. 携帯電話 (スマートフォンを除く) (36.7%) 10. カーナビ
(23.8%) 5. タブレット端末 (0.1%) 11. その他 ()
(53.9%) 6. テレビ (9.3%) 12. 持っていない

【 問 15 で「1」～「11」に○をつけた方にうかがいます。 】

問 16 インターネットを使用して利用している主な機能・サービスを教えてください。(利用時間の多い順に○を3つまで) (N=2, 495)

- (38.9%) 1. 電子メールの送受信 (31.8%) 10. 天気予報又はニュースサイトの利用
(9.9%) 2. ホームページ・ブログの開設・更新 (0.8%) 11. e-ラーニングの利用又はオンライン授業の受講
(23.8%) 3. SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) の利用 (20.2%) 12. 商品・サービスの購入
(19.6%) 4. 無料通話アプリやボイスチャットの利用 (7.6%) 13. ラジオ・テレビ番組、映画などのオンデマンド配信サービスの利用
(9.6%) 5. 動画投稿・共有サイトの利用 (1.3%) 14. (国、県、市町村などの) 電子申請・電子申告・電子届出
(8.3%) 6. オンラインゲームの利用 (1.4%) 15. その他
(2.1%) 7. オンライン会議・会合・飲み会
(17.8%) 8. 地図・交通情報の提供サービス
(21.6%) 9. 情報検索又は辞書・事典サイトの利用

【 すべての方にうかがいます。 】

問 17 あなたは、これまで行政手続を電子申請で行ったことがありますか。(○は1つ) (N=2, 833)

(19.3%) 1. ある

(78.5%) 2. ない

→【利用したことがない理由】(○はいくつでも)

(N=2, 224)

- (17.3%) 1. 電子申請を行うインターネット環境がない
- (10.0%) 2. 電子申請で手続ができることを知らなかった
- (10.2%) 3. したい手続が電子申請でできない
- (24.2%) 4. 電子申請のやり方が分からなかった(機器の操作の仕方が分からない、説明が不十分など)
- (9.6%) 5. 電子申請で手続を行おうとしたが、途中でやめた(エラーになった、ページ遷移が遅い、やり方が分からなかったなど)
- (3.1%) 6. 申請ページが見づらい
- (15.6%) 7. 電子申請のほうが通常の申請(電話や窓口申請)よりも複雑で使いづらい
- (13.3%) 8. 本人確認や事前登録など別途手続が必要
- (19.7%) 9. 利用したくない(情報漏洩などの点で信頼できない、正確にできているか不安など)
- (4.8%) 10. その他 ()
- (19.0%) 11. 特にない

【参考】山形県電子申請サービスでできる手続の例

- ・ 県などが主催するイベントや講習会への参加申込み
- ・ 山形県職員選考試験受験申込み ・ 登山届 ・ 自動車税種別割住所変更届
- ・ やまがた子育て応援パスポート電子画像パスワード申請 ・ 公文書開示請求

問 18 デジタル化の推進に向けて、あなたはどのような取組みを期待しますか。(○は3つまで)

(N=2, 833)

- (18.1%) 1. 行政手続のさらなるオンライン化
オンライン化してほしい行政手続があれば、ご記入ください。
()
- (10.1%) 2. テレワークやワーケーションの推進
- (51.7%) 3. 災害・事故予防と災害発生時の情報発信及び迅速な対応
- (38.6%) 4. 医療・福祉サービスの提供と現場の負担の減少
- (16.1%) 5. 教育環境の整備と質の高い教育の提供
- (23.0%) 6. 地域の課題解決(買い物、地域交通、子育ての利便性向上など)
- (8.3%) 7. 産業の労働力不足の解消と生産性向上
- (12.6%) 8. 観光や県産品の振興
- (4.2%) 9. 講習会・研修会の実施(内容:)
- (4.2%) 10. その他 ()

「地域連携 I Cカード」について、おうかがいします。

<地域連携 I Cカードとは>

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）が提供する、Suica（鉄道、買い物などで使える I Cカード）機能とバス乗車券やバス定期券、買い物などでの各種割引や地域独自のポイント付与などのサービスを付加できる機能が1つになったカードです。

山形県では、令和4年春に民間バス事業者が導入する予定で、このカードに事前にお金をチャージしておけば、バス乗車券やSuicaが使えるお店などで現金を使うことなく支払うことができます。

このカードの導入により、地域公共交通の利便性向上はもとより、新型コロナウイルス感染症防止対策としても期待されます。

問 19 あなたの公共交通機関の利用状況について教えてください。（○はそれぞれ1つずつ）

(N=2,833)

交通機関の種類	利用頻度	主な利用目的	運賃の支払方法
鉄道	(0.7%) 1. ほぼ毎日 (0.3%) 2. 1週間に数回 (1.5%) 3. 1か月に数回 (19.4%) 4. 1年に数回 (71.7%) 5. ほとんど利用しない	(1.6%) 1. 通勤・通学 (5.1%) 2. 業務上の移動 (2.0%) 3. 日常的な買い物 (2.0%) 4. 病院、役所、銀行等での用事 (25.0%) 5. 旅行 (4.4%) 6. その他 ()	(27.8%) 1. 現金 (7.3%) 2. Suica (※) (6.5%) 3. クレジットカード (0.6%) 4. 定期券 (0.2%) 5. 回数券 (0.8%) 6. その他 ()
バス	(0.5%) 1. ほぼ毎日 (0.4%) 2. 1週間に数回 (1.9%) 3. 1か月に数回 (8.9%) 4. 1年に数回 (82.3%) 5. ほとんど利用しない	(1.6%) 1. 通勤・通学 (3.7%) 2. 業務上の移動 (3.6%) 3. 日常的な買い物 (3.7%) 4. 病院、役所、銀行等での用事 (12.4%) 5. 旅行 (3.6%) 6. その他 ()	(28.6%) 1. 現金 (0.2%) 2. 定期券 (2.4%) 3. 回数券 (1.2%) 4. その他 ()
タクシー	(0.0%) 1. ほぼ毎日 (0.3%) 2. 1週間に数回 (2.5%) 3. 1か月に数回 (15.7%) 4. 1年に数回 (75.8%) 5. ほとんど利用しない	(0.5%) 1. 通勤・通学 (5.4%) 2. 業務上の移動 (1.7%) 3. 日常的な買い物 (6.1%) 4. 病院、役所、銀行等での用事 (9.7%) 5. 旅行 (8.8%) 6. その他 ()	(32.9%) 1. 現金 (0.5%) 2. タクシーチケット (1.1%) 3. クレジットカード (1.2%) 4. クレジットカード以外の電子マネー (0.4%) 5. その他 ()

(※) モバイルSuicaを含む

問 20 あなたが保有している公共交通機関で使用できる I Cカードを教えてください。

(○はいくつでも)

(N=2,833)

- (25.0%) 1. Suica (※1)
(5.8%) 2. Suica以外の交通系 I Cカード (※2)
(62.4%) 3. 持っていない

(※1) モバイルSuicaを含む

(※2) 株式会社パスモが発行する「PASMO」や西日本旅客鉄道株式会社が発行する「ICOCA」など

問 21 あなたは、地域連携 I C カードが発売されたら購入しますか。(○は1つ)

(N=2, 833)

(6.5%) 1. 購入する (34.1%) 2. 購入を検討する (55.8%) 3. 購入しない

【 問 21 で「3」に○をつけた方にうかがいます。 】

→ 問 22 あなたが購入または購入を検討するためには、I C カードを取り巻く環境や地域連携 I C カードにどのようなサービスや機能を期待するか教えてください。(○は3つまで)

(N=1, 582)

(9.6%) 1. J R 東日本が運行する在来線や山形鉄道(株)が運行するフラワー長井線の各駅での

S u i c a や S u i c a 以外の交通系 I C カードが使えるようになる (※)

(10.4%) 2. 市町村が運営するコミュニティバスやデマンド交通で使えるようになる

(6.1%) 3. 地域連携 I C カード支払い時にバス料金が割引になる

(2.3%) 4. バス事業者がバス利用時にポイントサービスを提供する

(33.3%) 5. 買い物で使えるお店が増える

(14.2%) 6. 地域や商店街が独自のポイントサービスを提供する

(24.9%) 7. お店で地域連携 I C カードを提示すると様々な割引サービスが受けられる

(6.1%) 8. その他 ()

(36.5%) 9. 当てはまるものはない

(※) 現在、山形県内の駅で S u i c a が利用できるのは、山形新幹線利用時の新幹線停車駅と在来線の山形駅と山寺駅のみです。

「動物の愛護及び管理」について、おうかがいします。

問 23 あなた(ご家庭)は、ペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

(N=2, 833)

(9.5%) 1. 犬 1 頭

(1.7%) 2. 犬 2 ~ 5 頭

(0.0%) 3. 犬 6 頭以上

(8.9%) 4. 猫 1 頭

(5.2%) 5. 猫 2 ~ 5 頭

(0.5%) 6. 猫 6 頭以上

→ 【問 23 - 1】へ

(1.6%) 7. ハムスター、うさぎ等の小型ほ乳類

(1.1%) 8. 鳥

(2.4%) 9. ヘビ、カメ、トカゲ等のは虫類

(7.1%) 10. 魚類

(1.2%) 11. その他 ()

(48.5%) 12. 動物は好きだが、今は飼っていない

(15.3%) 13. 動物は嫌いなので飼っていない

【 問 23 で「1」～「6」に○をつけた方にうかがいます。 】

問 23 - 1 ペットをどのように飼っていますか。(○はいくつでも)

(N=682)

- (76.5%) 1. ペットを室内で飼っている (猫の場合室内のみで、外に行く場合リードをつけている)
- (69.6%) 2. ペットの不妊去勢手術を済ませている
- (6.6%) 3. ペットに連絡先を示した迷子札を装着している
- (9.8%) 4. ペットにマイクロチップ (※) を装着している
- (27.3%) 5. ペットに対するしつけ (ケージに入ってもらえる、飼い主の指示を聞く等) をしている
- (51.0%) 6. ペットを入れるためのケージやキャリーバッグを用意している
- (18.5%) 7. 災害等に備えて、ペット用のフードや水等を備蓄している
- (6.0%) 8. もしも飼えなくなった時に備えて、ペットの預け先を確保している
- (6.6%) 9. その他 飼う上で気をつけていることがあればご記入ください

()

(※) マイクロチップ：直径 1.2mm、長さ 10mm 程度の円筒形の 15 桁の数字が記録された電子標識器具で、一度動物に装着すれば一生交換する必要のない身分証明になります。

【 すべての方にうかがいます。 】

問 24 災害時における「ペット同行避難」について、おうかがいします。あなたは、災害時における「ペット同行避難 (※)」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

(※) 災害の発生時に、飼い主がペットと共に指定緊急避難所等まで避難すること。ペットと共に避難する行動を指し、避難所において飼い主がペットを同室で飼養管理することを意味するものではない。

(N=2, 833)

- (36.4%) 1. 言葉も意味も知っている
- (19.9%) 2. 言葉は知っているが、意味は知らなかった
- (38.8%) 3. 言葉も意味も知らなかった

【 問 23 で「1」～「8」に○をつけた方にうかがいます。 】

問 25 発災時には、「ペット同行避難」を行いますか。(○は1つ)

(N=745)

- (64.4%) 1. ペット同行避難を行う
- (30.5%) 2. ペット同行避難を行わない

▶ 問 25 - 1 ペット同行避難を行わない理由を教えてください。(○はいくつでも)

(N=227)

- (3.5%) 1. 避難所以外の避難先やペットの預け先を確保しているから
- (42.3%) 2. 避難所がペット同行避難の受入れをしていない (しているか分からない) から
- (51.1%) 3. 避難者に嫌がられるから
- (4.4%) 4. ケージやキャリーバックがないから
- (8.8%) 5. しつけをしていないから
- (24.2%) 6. フードと水をあげて家で待たせるから
- (34.4%) 7. ペットがいるため一緒に家に残るから
- (12.3%) 8. その他 ()

【 すべての方にうかがいます。 】

問 26 ペット同行避難を進める上で、避難所や自治体にどのような対策を望みますか。(〇は3つまで)

(N=2, 833)

- (65.8%) 1. ペットを受け入れる避難所と受け入れない避難所を公表すること
- (65.6%) 2. 避難所内でペットを保管する場所を、動物が苦手な方やアレルギーがある方に配慮して、あらかじめ決めておくこと
- (18.6%) 3. 避難訓練時にペット同行避難のシミュレーションをしておくこと
- (45.7%) 4. ペット管理のルールを作っておき、飼い主に遵守するよう周知徹底すること
- (17.4%) 5. 平時から飼い主にペットのしつけ等をしておくよう啓発すること
- (1.7%) 6. その他()

問 27 動物の愛護やペットの適正な飼育の推進のために、県が取り組むべきことは何だと思えますか。

(〇は3つまで)

(N=2, 833)

【譲渡事業関係】

- (22.3%) 1. 収容された犬・猫の譲渡を推進すること
- (19.6%) 2. 譲渡する犬・猫の不妊去勢手術を実施すること
- (4.3%) 3. 譲渡する犬・猫にマイクロチップを装着すること

【普及啓発関係】

- (12.0%) 4. 猫の室内飼いの普及啓発(猫による迷惑防止、交通事故等の負傷猫の減少に繋がります)
- (12.7%) 5. ペットの所有者明示(首輪に迷子札をつける等)の普及啓発
- (14.9%) 6. 動物の遺棄・虐待防止の普及啓発
- (2.6%) 7. 人とペットの災害対策の普及啓発

【動物愛護精神の醸成関係】

- (7.7%) 8. 動物とふれあえる施設の設置
- (14.1%) 9. 学校等での命の大切さ等を伝える動物愛護教育
- (1.9%) 10. 動物愛護フェスティバルの充実

【動物の管理関係】

- (27.6%) 11. 迷惑な飼い主への指導強化
- (12.0%) 12. 多頭飼育問題(※1)の予防・対策
- (6.8%) 13. ペットを取り扱う事業者への指導強化
- (9.2%) 14. 所有者のいない猫への不妊去勢手術
- (6.6%) 15. 所有者のいない猫を地域(自治会等)で管理する方法(※2)の周知や助言

【その他】

- (8.9%) 16. 動物に関する問題の相談窓口の充実
- (6.6%) 17. 動物愛護ボランティア団体や専門家の育成と支援
- (2.9%) 18. 市町村との連携強化
- (1.4%) 19. その他

(※1) 多数の動物を飼育するなかで、適切に飼うことができず、飼い主の生活環境の悪化、動物の状態の悪化、周辺的生活環境の悪化のいずれか、もしくは複数が生じている状態。

(※2) 所有者のいない猫を不妊去勢するとともに、餌やりや猫トイレの管理等のルールを決め、地域で猫を管理し徐々に猫を減らしていく方法。いわゆる地域猫活動。

「スポーツ」について、おうかがいします。

問 28 あなたが、この1年間に行った「スポーツ」や「運動」があればすべてお答えください。
学校の体育の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。(〇はいくつでも)

(N=2, 833)

- (5.8%) 1. キャッチボール、ドッジボール
- (26.6%) 2. 体操 (ラジオ体操、職場体操、美容体操、エアロビクス、縄跳び、
花の山形しゃんしゃん体操などを含む)
- (41.7%) 3. ウォーキング (歩け歩け運動、散歩などを含む)
- (1.8%) 4. ダンス (フォークダンス、ジャズダンス、社交ダンス、民謡踊り、
車いすダンスなどを含む)
- (4.4%) 5. ボウリング
- (2.9%) 6. ニュースポーツ (ゲートボール、グラウンドゴルフ、インディアカ
などを含む)
- (9.5%) 7. ランニング (ジョギング)
- (3.6%) 8. 水泳
- (10.2%) 9. 室内運動器具を使ってする運動
- (6.7%) 10. スキー、スノーボード
- (0.7%) 11. スケート
- (4.8%) 12. 登山 (クライミングを含む)
- (4.1%) 13. キャンプ、オートキャンプ
- (1.9%) 14. ハイキング、ワンダーフォーゲル、オリエンテーリング
- (4.1%) 15. ボート、ヨット、ボードセーリング、スキンドайビング、
スクーバダイビング、カヌー、水上バイク、サーフィン、釣り
- (6.1%) 16. ゴルフ
- (0.1%) 17. グライダー、ハンググライダー、スカイダイビング、パラグライダー
- (3.0%) 18. サイクリング、モーター (サイクル) スポーツ
- (0.6%) 19. 陸上競技
- (1.2%) 20. 柔道、剣道、空手、すもう、ボクシング、レスリング
- (0.1%) 21. 弓道、アーチェリー
- (3.0%) 22. 野球、ソフトボール
- (2.2%) 23. サッカー、フットサル (ブラインドサッカーを含む)
- (3.7%) 24. バレーボール、バスケットボール、ハンドボール
(シットイングバレーボール、車いすバスケットボールなどを含む)
- (5.5%) 25. テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球 (車いすテニスを含む)
- (1.6%) 26. その他 ()

→【問 29】へ

(29.6%) 27. スポーツや運動はしなかった

→【問 31】へ

【 問 28 で「1」～「26」に○をつけた方にうかがいます。 】

問 29 そのスポーツや運動を行った頻度をお答えください。(○は1つ) (N=1,917)

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| (21.5%) 1. 週に3日以上 (年151日以上) | (11.1%) 4. 3か月に1～2日 (年4日～11日) |
| (28.6%) 2. 週に1～2日 (年51日～150日) | (10.9%) 5. 年に1～3日 |
| (24.4%) 3. 月に1～3日 (年12日～50日) | (2.2%) 6. わからない |

問 30 そのスポーツや運動を行った環境をお答えください。(○はいくつでも) (N=1,917)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| (6.0%) 1. 総合型地域スポーツクラブ | (5.6%) 4. 各競技団体での活動 |
| (8.0%) 2. 民間のスポーツクラブ | (69.9%) 5. 個人での活動 |
| (9.0%) 3. サークル等 | (11.3%) 6. その他 () |

【 問 28 で「27」に○をつけた方にうかがいます。 】

問 31 この1年間に、スポーツや運動をしなかったのはどのような理由からですか。(○はいくつでも) (N=838)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| (33.9%) 1. 仕事(家事・育児)が忙しくて
時間がないから | (9.4%) 7. お金がかかるから |
| (7.5%) 2. 体が弱いから | (15.3%) 8. 運動・スポーツは好きではないから |
| (27.3%) 3. 年をとったから | (28.5%) 9. 仕事等で体を動かし疲れているから |
| (3.6%) 4. 場所や施設がないから | (24.0%) 10. 機会がなかったから |
| (8.0%) 5. 仲間がないから | (23.9%) 11. 新型コロナウイルス感染予防のため
自粛したから |
| (0.2%) 6. 指導者がいないから | (7.2%) 12. その他 [] |

【 すべての方にうかがいます。 】

問 32 スポーツや運動を行うことについて、新型コロナウイルスの影響で変化したことはありますか。(○はいくつでも) (N=2,833)

- | |
|--|
| (31.8%) 1. スポーツや運動を行う頻度が減った |
| (20.4%) 2. 人と人との間隔を意識してスポーツや運動を行うようになった |
| (18.8%) 3. 三つの密(密閉・密集・密接)の条件が揃う場所でスポーツや運動を行わないようになった |
| (20.3%) 4. 自宅で行える運動・スポーツ(筋力トレーニングなど)が中心になった |
| (9.7%) 5. 公園やスポーツ施設を使う場合は、人が少ない時間帯を利用するようになった |
| (3.1%) 6. その他() |
| (27.3%) 7. 変化はない |

問 33 スポーツや運動を行うにあたり、あなたは会費・レッスン料等は年間でいくらまでかけられますか。(○は1つ) (N=2,833)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| (28.1%) 1. 0円～1,000円 | (16.2%) 4. 5,001円～10,000円 |
| (12.0%) 2. 1,001円～3,000円 | (7.6%) 5. 10,001円～15,000円 |
| (14.2%) 3. 3,001円～5,000円 | (11.8%) 6. 15,001円以上 |

問 34 あなたが、この1年間にスポーツ観戦（テレビ等での観戦を含む）を行った頻度をお答えください。（○は1つ）

(N=2,833)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| (11.9%) 1. 週に3日以上（年151日以上） | (8.0%) 5. 年に1～3日 |
| (19.4%) 2. 週に1～2日（年51日～150日） | (8.8%) 6. わからない |
| (23.0%) 3. 月に1～3日（年12日～50日） | (15.5%) 7. 観戦していない |
| (10.1%) 4. 3か月に1～2日（年4日～11日） | |

問 35 あなたは、過去にスポーツボランティア活動に参加したことがありますか。（○は1つ）

(N=2,833)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| (8.2%) 1. 参加したことがある | (89.4%) 2. 参加したことがない |
|---------------------|----------------------|

【 問 35 で「1. 参加したことがある」に○をつけた方にうかがいます。 】

→ 問 36 あなたが、この1年間にスポーツボランティアを行った回数をお答えください。（○は1つ）

(N=233)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| (49.8%) 1. 1回 ～ 3回 | (2.6%) 4. 10回 ～ 12回 |
| (8.2%) 2. 4回 ～ 6回 | (9.4%) 5. 13回以上 |
| (3.4%) 3. 7回 ～ 9回 | (15.0%) 6. わからない |

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて**9月3日（金）**までにご返送ください。